

2023年度 第11回理事会議事録

2024年2月15日（木）19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 宇田英幸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28名
本日の出席理事数	24名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子（理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐土、阪井之哉、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、館岡周平、種沢浩平、平田樹伸、原裕如、藤田真弓、丸達也、分須 陽（監事）中間浩一

■委任役員：神山真美、近森貴裕、渡部慶和

■欠席役員：理事）吉田朋子、監事）土屋美樹、

■他出席：法人管理部）安永雅美 敬称略

■他欠席：法人管理部）駒崎かんな

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第1号議案 2023年度 第10回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料1）

内容を確認し満場一致で可決された。

第2号議案 「新人・未入会者案内ページ（仮）」補足事項【広報：近森】（資料2）

前回からの継続審議であった「新人・未入会者案内ページ（仮）」を作成した。県士会独自で行っている福祉サービス総合保障のことも記載した。新卒者むけにこの案内ページのチラシもレターパックに入れる予定である。満場一致で可決された。

また一般の会員も内容を見られるように対応する。

第3号議案 報酬改定に関する研修会開催の是非について【制度対策：石川】（資料3）

報酬改定に関する研修会を県士会で開催するかを検討する。前回改定では厚生労働省の解説動画がYouTubeにアップされ、協会開催の研修会はWEB開催で参加費無料であった。ニーズ調査で速やかに情報提供を望んだ声もある。今年度は研修会は行わず、情報提供を速やかに行うことで満場一致で可決された。

今回はホームページに掲載し、定期便でもアナウンスする。

第4号議案 2024年度臨床実習指導者講習会（埼玉県）実施日について【養成教育：岡部】（資料4）

1回目 2024年7月20・21日、2回目 10月19・20日、3回目 2025年3月1日・2日を開催する。申込者

が少なければ第2回目までとすることで、満場一致で可決された。

第5号議案 第33回埼玉県作業療法学会 抄録集への広告掲載について【学会支援：小池】(資料5)

第33回埼玉県作業療法学会の抄録集への株式会社ケアウィルから広告掲載の依頼があった。今回は、当日参加される方に渡す抄録集へ広告を掲載する。広告掲載に関しては満場一致で可決された。

金額に関して、案として表紙裏面30000円、裏表紙裏面25000円、中ページ1ページ20000円が提示され、今後継続審議とする。

第6号議案 福利厚生・入会促進・新卒性向けの特典の検討について【学術部：押野】(資料6)

会員の福利厚生として、株式会社geneの全プラン20%オフクーポンを配布し、既存会員は会員専用ページでクーポンコードなどを入手できるように対応する。また、新卒者向けの1か月お試しクーポン配布も行うことで満場一致で可決された。今後の担当は広報部で担当していただき、運用方法については再度検討する。

第7号議案 2024年度事業計画(2次検討)【法人管理部：大橋】(資料7)

内容修正や追記を行った。第6号議案の内容に関しては広報部の計画に組み込む。現時点の内容に関して満場一致で可決された。

第8号議案 「協会員＝士会員」実現のための方策と工程表(修正案)について【法人管理：大橋】(資料8)

2026年度より協会・士会の両会に入会することを運用上励行とし、2027年度入会者より必須要件とする方針となっている。あわせて定款変更を行い、理事会ならび社員総会で承認されることが必要。協会からの資料を確認し、次回までの継続審議とする。

協会への回答締め切りが3月31日までとなっているため、次回理事会で決定する。

第9号議案 2024年度予算案について【財務部：北村】(資料9)

現時点では一次検討。2024年度1次予算の支出合計は約1573万円である。2023年度単年度収支は12月末時点で約252万である。現時点で満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

総会日程6月23日、大宮ソニックで行う。議長団を西部から議長、副議長を北部ブロック、議事録署名人2名を南部ブロック、書記2名を東部ブロックから選出いただきたい。

2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。

2024年度定時社員総会準備した。2月1日：リハノメ割引クーポン等に関するミーティング実施。

2月1日：三役会議開催：入会促進事業を広報部で担当する(主担当 伊藤伸)。

3) 総務部：丸理事より報告事項なし。

- 4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。
予算案の見直しについて、引き続きお願いする。会務作業手当の申請で迷うことがあったら連絡ください。
- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。
研修：第2回研修会講師打合せを2月5日に開催した。2月9日申込締切り、会員80名/非会員1名。事務局に名簿を照会し、非会員1名の入金確認、会員全員の年会費納入済みを確認した。2024年度予算案（第一次）を提出した。
編集委員会：2024年度予算案（第一次）を提出した。
県学会査読：査読委員を依頼し（2024-2026任期）、23名から内諾を得た。委嘱状の発行を事務部伊藤氏に依頼した。2023年度までの、委員の先生には、士会裁量ポイントの連絡をした。
- 6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。
演題募集期間を延長（1月31日→2月29日）演題募集中：11件（東部2件、西部：5件、南部2件、北部：2件）。
- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
士会裁量ポイントの付与が近年できていない。後日、方法などをBANDでアナウンスする。
- 8) 生涯教育委員会：神山理事は欠席であるが、BAND上にて以下の報告があった。
3月15日「事例報告と事例研究」を開催予定。
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。
3月2・3日 第3回臨床実習指導者講習会開催。
- 10) 職能開発事業部：藤田理事より報告事項なし。
- 11) 広報部：近森理事欠席であったが、BAND上及び伊藤理事より以下の報告があった。
レターパック作戦に向けて新人向けページのチラシ等の印刷物の準備を行っていく。
- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より以下の報告があった。
次年度リハビリテーションフェスタの日程は11月予定であったが、予約ができなかったため2025年2月2日（日）に変更。場所は川口駅前市民ホールフレンジア。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事報告事項なし。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事欠席のため報告事項なし。
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。
埼玉 JRAT 派遣 第1チーム 1月18日（木）～1月21日（日）（医師1OT1PT2）。第2チーム 2月13日（火）～2月15日（木）（OT1PT3）、第3チーム2月17日（土）～2月19日（月）（OT1PT3）。第4チーム2月29日（木）～3月2日（土）（OT1PT2Ns1）。3月も3チーム編成中。
2月9日に埼玉県地域包括ケア課から協力医療機関に派遣依頼文を発送。
埼玉県の三士会長名で文書作成し、それぞれのホームページで会員へ案内する文書を掲載していただいた。
2月17日第8回埼玉県災害リハビリテーション研修会 Advance コース（OT2名、PT3名）開催予定。
- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。
報酬改定関連情報を県士会HPに掲載していく。

17) 各ブロック

- ・東部：小池理事より以下の報告があった。
3月18日：リモートで語ら Night！「実習・就職相談」開催。参加申込者：10名（学生2名、OT6名、当事者2名）。養成校の皆様、学生へのご案内をお願いいたします。
- ・西部：種沢理事より以下の報告があった。
2月26日（月）夏キャン打ち合わせ（4ブロック合同）
- ・南部：犬塚理事より、以下の報告があった。
1月16日にブロック座談会を開催した。1月23日に来年度の夏キャン開催に向けた会議を開催した。
- ・北部：分須北部ブロック長より報告事項なし。
1月15日語ら night 開催 コロナ後初対面で20名参加。内訳 当事者1名 非会員4名 会員15名。非会員の方は県士会に興味を持ってくれた様子あり。
1月30日北部ブロック会議開催。

18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。

三団体訪問リハ実務者研修会 advance コース「就労支援のポイントとコツ」2024年2月25日開催。
訪問OT専門研修「ジェネラリストと一緒に学ぶ在宅リハの魅力」2024年3月10日開催。

19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。

2月4日に事例報告を実施した。

20) 子ども支援委員会：田坂理事より報告事項なし。

21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。

22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より欠席だがBAND上にて以下の報告があった。

2月15日（木）19：00～20：30 高次脳機能障害の方々を支援する医療と福祉のオンライン交流会を開催する。2024年度の事業計画についてスケジュールや研修内容など詳細を検討している。47名参加予定（OT23名、PT1名、ST8名、障害福祉サービス事業所15名）

23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

2月3日（土）第14回こころ OT室実施。参加者14名（埼玉県士会員：12名、他士会員：1名、当事者：1名）。

3月9日13：30～16：30 研修会実施予定。『精神医学の歴史から何を学ぶか～過去を紐解き、未来へのヒントを得る～』会場は、東京家政大学狭山キャンパス。

25) 第33回埼玉県作業療法学会：小池理事より報告事項なし。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事欠席のため報告事項なし。

2. 監事より

1) 中間監事より

能登地震の災害支援が地域ごとにニーズが違うが、担当されている方ありがとうございます。

協会員＝士会員の定款変更など必要なことのため、頑張ってください。

3. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

トリプル改定に向け慌ただしくなってきました。リハ職の処遇改善にまつわる改定についてはその体系が具体的になってきており、先日は埼玉のリハ三団体とリハ専門協会連名で、埼玉県病院団体協議会に処遇改善要望書を提出しました。各所属の対応について理事のみなさんには注意深く状況を把握していただき情報共有させていただきたく思います。また、能登半島沖地震の支援についても引き続き情報共有を図って参りましょう。これを機会に研修への参加が増えてくれることを願っていますし、そうしないといけないなと思っています。

<2月・3月予定>

2月8日 埼玉県医師会主催地域包括ケアシステム推進会議（平田理事と）

2月15日 お城 de カフェ

2月17日 第2回 Being 関東ブロック大会 in さいたま（認知症介護指導者研修）シンポジスト

2月26日 リハ三団体連絡協議会

3月9日 よんばち

3月11日 リハ専協会理事会

3月13日 上尾中央医療専門学校卒業式

3月16日 越谷のつどい

3月22日 お城 de カフェ

3月26日 埼玉県地域リハ推進協議会

2) 茂木副会長

高次脳機能障害の支援に関して加算が障害福祉でつくこととなった。作業療法士が期待されている。

3) 伊藤副会長

卒業式用の動画を作成中。

III. その他

次回理事会：2024年 3月14日（木）オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時40分閉会を宣した。

2024年2月15日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会